

第 2 内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究では、研究用に保管された検体も用います。このような研究の場合、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] Vitamin D測定キットの性能評価および臨床的有用性に関する研究

[研究機関] 北海道大学病院 検査・輸血部および第 2 内科

[研究責任者] 清水 力（検査・輸血部 部長）

[研究の目的] ビタミン D は、骨粗鬆症、クル病、高血圧、結核、癌、多発性硬化症、末梢動脈疾患、1 型糖尿病を含む自己免疫疾患など、いろいろな疾病の罹患率上昇と関連している可能性が指摘されています。しかし、日本人における貯蔵型ビタミン D に関する報告は少ないため、本研究において健常人および各種疾患における貯蔵型ビタミン D 測定値の分布を調べます。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

第 2 内科受診中の 1 型糖尿病の患者さんで、2011 年 4 月 1 日から「計画書承認日」の間に研究用検体の提供に同意された方。また、膠原病・HIV 感染症の患者さんで保存検体があり、今回の研究に用いる際には、主治医より再度同意の是非について文書による説明とともに伺わせてさせていただきます。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、疾患名、手術名、治療内容、処方薬、検査結果（血液検査、画像検査）、閉経の有無、サプリメント摂取の有無

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院 検査・輸血部 担当医師 清水 力
電話 011-706-5705 FAX 011-706-7614